

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

夏空に明日も暑い問いかけ

宝谷 長尾 智恵

見上げる空のただただ青きに雨を乞う

茶屋 藤原 寿郎

猛暑でもこんなに元氣と南瓜蔓が畠一面に

茶屋 長谷川由美子

猛暑にたえて百日紅入道雲が山から覗く

茶屋 小林 道子

夜露の涼しさほんのり匂う干梅裏返す

生山 渡辺 圭子

俳句

駄句駄句会編集室

敗戦忌もうやめてくれジェノサイド

萩原 岡本 健三

少女として涙流した終戦日

宮内 木村萬佐子

街住みの子に伝えたる盆行事

宮内 田邊登志美

さぐり掘り走り諸のむらさきか

宮内 船越 裕子

蜘蛛の巣や真似出来ぬ業^{わざ}払う盆

矢戸 和田 淑子

古池や蓮の台に風をきき^{うてな}

菅沢 秦 節

カラカラに線状降水力ナカナに

下石見 矢田貝 元

豊作や稲穂見事に輝きて

神戸上 笹間 玲子

短歌

心経は眠気誘うに時要らぬ 念ず半ばで早夢の中

彼岸花半月遅れに花満ちて 今夏の猛暑よくぞ耐えたり

大騒ぎ迷走台風やり過^{すがすが}ごし スズムシの声涼風誘う

秋晴れの空の如くに清々^{すがすが}し 山路を歩くノルディックウオーク^{やまじ}

朝明けに涼しき風のそよそよと 虫の鳴^な音に秋の気配^{けはい}を

オラが耳春夏秋冬セミ時雨 出て来い煮しめて食ってやる

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。



「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

10月の日程

5日(日)、19日(日) 14時～15時30分
場所 文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里 (08030529933)
浅野 博美 (09097341887)

「手話」



両手の人差し指を向かい合わせ交互に回転させる(手をしきりに動かしている様子)

「パフォーマンス」



左手のひらを右人差し指でさしそのまま左から右へ向けて動かす

「甲子園」



【甲】 左手の三指を横に伸ばして右手の人差し指を重ね下へ下ろす



【球場・スタジアム】 両手の人差し指と中指を折り顔の前横から水平に円を描いて前に出す

「手話表現には、色々な表現方法があります。」